会報高松

第 24 号

消費税　活かすみんなの　間税会

令和 5 年 12 月 20 日発行

高松間税会

〒760-0007　高松市中央町 1 番 26 号藤沢ビル 2 階北

TEL 087-831-2774

FAX 087-816-2506

ごあいさつ

高松間税会会長　村上　義憲

高松間税会の皆様には、ご清栄のこととお喜び申し上げます。

また、当間税会の運営につきまして、平素から多大のご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

ご存知のように、インボイス制度は、本年 10 月 1 日から導入されました。

導入前から、会員の皆様をはじめインボイス制度への対応が必要となる事業者の方の税務処理が円滑に進むよう、当会におきましても税務当局と連携し、様々な取組みを展開してきましたが、導入後においても、引き続き会員の皆様に対し、同様の取組みを継続している状況であります。

さて、このように、今後も各税目の中での消費税の役割・必要性が高まることは間違いのなく、消費税の会としての間税会の役割も、年々、高まってくるとともに、間税会の活動の重要性も、同様に高まると考えます。

これらの間税会の活動を力強く推進するためには、組織を拡大強化し、間税会の存在感を高め、発言力を強めてゆくことが肝要です。

四間連の会員数は、昨年の皆様の多大なご努力の結果、令和５年 4 月 1 日現在 5,528 人社で昨年より 170 人社増加しましたが、間税会の会員数は減少傾向にあります。

そのため、本年も、「最重点施策」であります「会員増強による組織拡大」を常に念頭において、「間税会を知ってもらい、間税会に入会していただく」ため、広く活動していく必要があります。

具体的には、消費税の広報、消費税の研修会の開催などを実施し、税務署及び国税関係民間団体との連携・協調を図り、「税を考える週間行事」への参加、ｅ―Ｔａｘの利用促進、租税教室への参加など積極的に取り組んでまいります。

そのほか、全間連、四間連及び各県連との連携を密にし、会員の意見、要望を取りまとめ税制並びに執行に関する提言活動に積極的に取り組んでまいります。

会員の皆様には、今後とも、会活動につきまして、何分のご理解とご協力をお願いいたします。

ごあいさつ

高松税務署長　　西内　勝

高松間税会の皆様方には、平素から税務行政全般にわたりまして、深いご理解と多大なるご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

高松間税会におかれましては、「自主的な申告納税体制の確立を通じて、公正な税務・税制に協力し、併せて経営の健全な発展に貢献する」ことを基本理念に、特に消費税に関する税知識の普及、消費税完納推進運動、「税の標語」の募集及び租税教室への講師派遣並びに e-Tax・キャッシュレス納付の周知・利用促進といった様々な事業活動に積極的に取り組まれております。

このような活動は、申告納税制度の下における税務行政の円滑な運営に欠くことのできないものであり、村上会長をはじめとする役員及び会員の皆様方並びに事務局のご努力に対し、改めて深く敬意を表する次第であります。高松税務署といたしましても、これらの取組につきまして皆様方と連携・協調を図ってまいりたいと考えておりますので、引き続きよろしくお願い申し上げます。

近年、税務行政を取り巻く環境は、経済取引の電子化やグローバル化の進展により、急速に変化しております。こうした中、国税当局と致しましては、引き続き「納税者の自発的な納税義務の履行を適正かつ円滑に実現する」という使命を着実に果たしていくため、「税務行政のデジタル・トランスフォーメーション（ＤＸ）」を推進し、納税者の利便性を一層向上させるとともに、課税・徴収事務の効率化・高度化や業務改革の推進による事務運営の最適化を進めており、その一環として、e-Tax 及びキャッシュレス納付の利用拡大に取り組んでいるところです。

さて、10 月１日から開始されましたインボイス制度につきましては、制度の円滑な定着に向けて、引き続き、個々の事業者の実態を踏まえた個別相談など、事業者の方々への寄り添った対応を継続してまいります。また、電子帳簿保存法における電子取引の取引情報に係る電磁的記録の保存制度につきまして、少なくとも令和６年１月１日以降に行う電子取引については、保存要件に従った電子データの保存が必要ですので、計画的に準備を進めていただくようお願い申し上げます。更に、キャッシュレス納付の利用拡大つきまして、高松税務署では、税務署や金融機関に行かなくても国税の納付が行えるなどの納税者の利便性向上と社会全体のコスト縮減の観点から、金融機関、地方団体及び関係民間団体と連携しながら、その利用拡大に向けて積極的に取り組んでいるところです。まだご利用いただいていない会員の皆様には、是非、早期のご利用をご検討いただきますようお願い申し上げます。

私どもといたしましては、納税者の方が自ら正しい申告と納税をスムーズかつスピーディーに行えるよう、着実な周知・広報や丁寧な相談に努めてまいりますので、高松間税会の皆様方におかれましては、より一層のお力添えをよろしくお願い申し上げます。

高松間税会第51回通常総会

第51回通常総会は、令和５年８月２４日、高松市玉藻町のレグザムホールにて開催されました。

なお、いずれの議案も賛成多数により可決されました。

☆　第１号議案　令和４年度　事業報告

当期中における主な事業の概要は、次のとおりである。

4. 7.21　理事会（WEB開催）
全間連総会長崎大会、四間連、香川県連総会について、高松間税会通常総会開催計画、役員の改正、その他当面の問題等について協議した。

4. 7.21　県連常任理事会（WEB開催）
全間連総会長崎大会、四間連、香川県連通常総会開催計画について、香川県連役員の改正、その他当面の問題等について協議した。
村上会長ら役員が出席した。

4. 9. 1　第50回通常総会（会場・WEB開催）
令和3年度事業報告及び収支決算、並びに令和4年度事業計画及び収支予算等について審議し、承認された。

4. 9. 1　香川県間税会連合会第50回通常総会（会場・WEB開催）
令和3年度事業報告及び収支決算、並びに令和4年度事業計画及び収支予算等について審議し、承認された。
村上会長ほか審議員が議決権行使した。

4. 9. 1　四間連第49回通常総会（会場・WEB開催）
令和3年度事業報告及び収支決算、並びに令和4年度事業計画及び収支予算について審議し、承認された。
村上会長ほか審議員が議決権行使した。
佐伯要様、中村幸夫様に永年の功績に感謝し感謝状が贈られた。

4. 9. 9　全間連第49回通常総会 長崎大会
村上会長ほか15名が参加した。

4. 9.29　四国税務連絡協議会（高松国税局）
高松国税局幹部と関係民間団体で、意見交換を行った。
村上会長、事務局長が出席した。

4.10. 5　単位会事務局と会員増強についてWEB会議開催。
全間連創立50周年に向けた「会員増強の取組み強化」について協

議した。

4.10.19　村上義憲会長が国税庁長官納税表彰を受章した。

4.11. 3　街頭広報

丸亀町グリーンで開催された、高松法人会主催のタックスウォークラリー2022会場において、「税の標語」の入選作品の展示を行った。

また、商店街の通行人等に対して、世界の消費税図柄刷込みクリアファイル等を配布した。村上会長・久米副会長、事務局が参加した。

4.11.11　税の標語の募集及び表彰（11.11～11.17）

税の標語を募集した結果、11中学校より196名、410点の応募があり、高松税務署長賞１、高松市長賞１、高松間税会会長賞１など15名の表彰を行った。

4.12. 8　第23回女性部会、青年部会合同研修会（ホテルマリンピアさぬき）

高松税務署長 多田建司氏に、「これからの社会と税（税務署の仕事)」と題し講演をいただいた。長尾、丸亀、観音寺間税会の女性部からの参加もあり、42名の参加で実施された。

来賓として、松本副署長、小嶋法人一部門統括官をお迎えした。

4.12.20　広報誌「会報高松」23号を発行した。

5. 1.24　租税教室

濱口静治監事が植田小学校6年生12名に対し、租税教室の講師を行い、クリアファイルを配布した。事務局も同行。

5. 1.27　香川県間税会連合会主催研修会を開催

高松税務署長多田建司氏研修と作家三日木人氏の講演を開催し81名が参加した。

5. 1.25～30　高松イオンにて税の標語展示

１月29日は荒井理事及び事務局も参加

5. 4. 1　消費税に関するアンケート調査（対象72人社）及び組織状況調査（会員数等調）を実施した。会員数は、516人社であり、前年より36人社増加した。

5. 4.27　高松間税会常任理事会（会場・WEB開催）

全間連総会開催（5.9.20東京）開催について、四間連通常総会(5.9.7高知)香川県連・高松間税会総会開催（5.8.24ﾚｸﾞｻﾞﾑﾎｰﾙ）四間連女性部研修会（5.5.31徳島）について協議するとともに、その他当面の問題について協議した。

村上会長ら役員が出席した。

5. 4.28　令和４年春の褒章・・・・該当者なし

5. 6. 6　租税教室

濱口静治監事が東植田小学校６年生５名に対し、租税教室の講師を行なった。濱口講師の子どもの頃の話で興味をひきつけ税金の大切さを子供達に伝えた。事務局からも参加した。

5. 6. 7　中学校へ「税の標語」応募依頼

高松税務署管内の全中学校へ、消費税クリアファイル、税の標語応募用紙を配布し応募依頼した。

応募締め切りは９月５日である。

5. 6.19　租税教室

宮井事務局長が植田小学校６年生21名に対し、租税教室の講師を行なった。

宮井講師の子どもの頃の話で興味をひきつけ税金の大切さを子供達に伝えた。

☆　第２号議案　令和４年度　収支決算報告

（自 4.7.1～至 5.6.30）

収入の部　　支出の部

勘定科目	金　額	勘定科目	金　額
前期繰越金	1,610,696	負　担　金	545,000
会費収入	2,094,222	部会補助金	100,000
賛助会員（個人）	150,000	会　議　費	80,030
事務受託費収入	309,240	会　報　費	158,950
特別収入	830,000	活　動　費	1,486,976
雑 収 入	1,013,009	通信運搬費	84,237
		水道光熱費	32,468
		事務用品費	72,835
		旅費交通費	154,632
		家　　賃	234,000
		給　　与	600,870
		雑　　費	7,257
		次期繰越金	2,449,912
合　　計	6,007,167	合　　計	6,007,167

☆　第３号議案　令和５年度　事業計画

１　基　本　方　針

自主的な申告納税体制の確立を通じて、公正な税務・税制に協力し、併せて経営の健全な発展に貢献することを基本理念として、全国組織のもとで国税当局及び他の税務関係民間団体と連絡・協調を図り、税知識の周知徹底を図るための事業活動を推進するとともに、税制並びに執行に関する提言活動を進める。

２　重　点　施　策

（１）組織の拡充、会員増強

本会の目的達成のためには、組織の拡充強化を図ることが最優先課題であり、会員増を目指して、組織拡充に努める。

各委員会（総務委員会、組織委員会、税制・研修委員会、広報委員会）が一体となって積極的な活動を行う。

（２）消費税等に関する啓発・広報

イ　消費税定着推進運動の実施

（イ）消費税の広報・周知活動

（ロ）消費税の研修会、説明会の開催（他の団体との共催を含む）

（ハ）消費税完納運動の推進

ロ　「税を考える週間」行事への参加

（イ）所轄税務署と連携を図り、積極的に参加する。

（ロ）街頭広報や各種会合において、「税の標語」作品の展示、「世界の消費税」図柄刷込みクリアファイルを活用する。

（ハ）「税の標語」の募集を通じて税の啓蒙に努める。

ハ　租税教室の講師養成講座への参加及び派遣事業に協力する。

ニ　税制並びに執行に関する提言活動

四間連及び県間連との連携を密にし、会員の意見、要望等を取りまとめその具体化を図る。

そのため、全間連が提言活動の一環として実施している「税に関するアンケート調査」に積極的に取り組む。

（３）青年部・女性部の育成

青年部・女性部の英知と行動力が会活動の活性化に寄与することから、

組織の育成に努める。

（４）国税当局等との連絡協調

国税当局及び他の税務関係民間団体等との連絡協調をより一層深め、信頼関係の確立に努めるとともに、各種施策に積極的に取り組む。

具体的には、

① 国税の電子申告・納税（ｅ－Ｔａｘ）の利用活用

② ｅＬＴＡＸの利用活用

③ キャッシュレス納付の利用

④ マイナンバー制度の適正利用と周知活動

等に取り組むこととする。

（５）本会の目的達成のため必要な事項を行う。

☆ 第４号議案 令和５年度 収支予算

（自 5.7.1～至 6.6.30）

収入の部　　支出の部

勘定科目	金 額	勘定科目	金 額
前期繰越金	2,449,912	負 担 金	591,000
会費収入	2,100,000	部会補助金	150,000
賛助会員（個人）	150,000	会 議 費	100,000
事務受託費収入	300,000	会 報 費	160,000
特別収入	100,000	活 動 費	500,000
雑 収 入	9	通信運搬費	90,000
		水道光熱費	40,000
		事務用品費	70,000
		旅費交通費	160,000
		家 賃	234,000
		給 与	610,000
		雑 費	5,000
		次期繰越金	2,389,921
合 計	5,099,921	合 計	5,099,921

☆　第５号議案　「役員改選」　　本年度の役員は、下記のとおり選任された。

人数	役　　職	氏　　名	名　　称	備　　考
1	会　長	村上　義憲	セーラー広告㈱	
7	副会長	森田　紘一	㈱合田工務店	
		多田　和仁	㈱百十四銀行	
		宮城　直樹	㈱香川銀行	
		岩佐　武彦	㈱岩佐佛喜堂	
		久米加寿徳	久米加㈱	
		松井　美親	㈱ブラウニー　青年部会長	
		吉岡　和子	(社) 光寿会　女性部会長	
12	常任理事	池 田　　晃	一光電機㈱	
		小竹　和夫	㈱小竹組	
		河野　祝之	サンコー㈱	
		宮本　吉朗	㈱アムロン	
		横井　貴典	㈱ヨコイ	
		田中　康子	㈱メガネのタナカヤ	
		田村　光博	㈱宗家くつわ堂	
		冨田　隆二	㈱富田住宅センター	
		荒井　孝子	スコープ	
		住田　　稔	住田稔税理士事務所	
		長瀬　裕亮	大一電気工業㈱	
		森　　裕輝	（税）石川オフィス会計	
16	理　事	泉谷　正紀	香川ダイハツ㈱	
		香川　豊子	㈱香川時計商会	
		辻　　清州	㈱グランド劇場	
		浜　　大輔	エヌケー建設㈱	
		樋口　高良	㈱太洋木材市場	
		古家　敏弘	㈱山地宝松園	
		開出　　昭	㈱COCOLO TOKIO	
		鍋坂　信也	ナベプロセス㈱	
		松木　雄史	(有)アサヒ工芸社	
		武田千登世	武田歯科医院	
		朝倉　　一	ネッツトヨタ高松㈱	
		三矢　昌洋	㈱喜代美山荘	
		奈良　茂子	(有)奈良企画	
		若宮　達也	若宮産業㈱	
		武智　康行	(株)ベルモニー	
		辻　　隆志	(株)辻医科器械	
2	監　事	岩部　達雄	岩部税理士事務所	
		濱口　静治	濱口静治税理士事務所	

高松間税会　女性部・青年部合同第 23 回研修会

令和 5 年 12 月 7 日（木）、高松間税会女性部・青年部合同研修会がホテルマリンピアさぬきにおいて、西内高松税務署長を講師に、永野同副署長、源島同法人課税第一部門統括官、村上高松間税会会長を来賓に迎え 44 名の参加者により開催されました。

丸亀女性部から伊原県連女性部副部会長、観音寺女性部から野原県連女性部副部会長、坂出女性部から吉田県連女性部副部会長、長尾女性部から柳井県連女性部副部会長、ほか多数の参加がありました。

西内署長は「国税庁ＨＰ内の相続税の話題」と題して話をされました。

身近な税金について大変分かりやすく話をされ 60 分の講話もあっという間でした。

研修会終了後、昼食会が開催され、皆さん食事をしながら、懇親を深めました。

租税教室

高松間税会の濱口監事が令和５年６月６日高松市立東植田小学校において、宮井事務局長が令和５年６月19日高松市立植田小学校において、租税教室の講師として６年生名を対象に租税教室を行いました。

いずれの租税教室も講師の元気な挨拶から始まり、給食のお話、誕生日のお話し等から生徒の心を惹きつけ、その後身近な税から消費税の内容に入り、税金の種類の多さその内容等を分かりやすく説明しました。

アニメビデオ「ヤマトとマリンの不思議な日曜日」は、登場人物のキャラクターや内容がとても親しみやすく、全員無言で見入っていました。

パネルを黒板に貼っていくクイズ問題も、生徒たちは積極的に手を挙げ皆で協力しながら楽しそうに貼り付けていました。

最後の「１億円の札束？」は、「うわあ！！すごい！！」と感動しながら札束に触ったり、ジュラルミンケースを順番に持って大興奮していました。

いずれの租税教室もとても和やかで楽しい授業となりました。

○ 東植田小学校（令和５年６月６日）

○ 植田小学校（令和５年６月19日）

街頭広報（ＰＲ活動）

令和５年 11 月 12 日（日）、高松市丸亀町グリーンけやき広場で実施された、法人会主催（高松間税会共催）のタックスウォークラリー2023 会場において、「税の標語」の入選作品の展示をしました。

多数の方々が来場され、それぞれの作品に感心されていました。

ご家族と記念撮影をされている生徒さんもおられました。

世界の消費税図柄刷込みクリアファイル、パンフレット、ボールペン等の配付も行いました。

令和５年度「税の標語」

高松間税会は消費税を中心とした間接税の納税者で組織する団体で、納税道義の高揚と消費税の申告納税体制の確立を通して税務、税制の健全な発展に寄与するため消費税の広報などを行っていますが、全国間税会総連合会の主催の下で租税教育の一環として、次代を担う子供たちに税を身近に感じてもらうことを目的として毎年 11 月 11 日からの「税を考える週間」に合わせ、市内の中学生等より「税の標語」の募集を行っています。

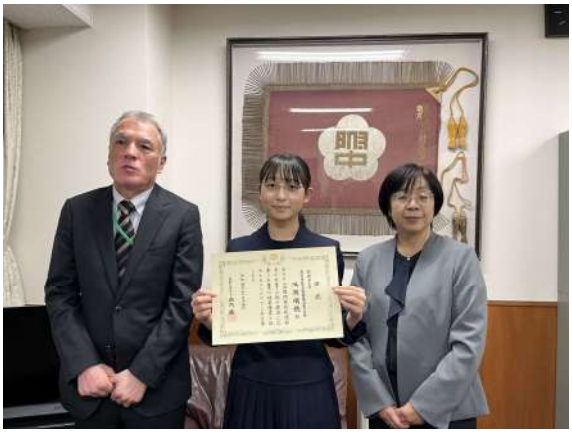
今年は総勢 1,181 点の多くの熱心な応募が寄せられ、厳正な審査の結果、以下の方々が選ばれ、各賞に輝いた方々には、その栄誉を称え高松間税会から賞状と記念品を授与致しました。

○ 全国間税会総連合会　入選
「未来のね　みんなを守る　消費税」　　高松北中学校　川　有彩

○ 高松間税会会長賞
「税を知る　今のぼくらが　できること」　　勝賀中学校　田中飛羽

○ 高松税務署長賞

「指先で未来を託す　e-tax」　　附属高松中学校　溝淵瑞穂



○ 高松市長賞

「税金で　みんなでつくろう　豊かな街」　　玉藻中学校　福江琉奈

優秀賞

「いつもの日々　影で支える　消費税」	玉藻中学校　嘉代　美羽
「世代の輪　つないでいくよ　税金で」	高松北中学校　今井　直理
「欠かせない　暮らしを支える　大事な税」	高松第一中学校　矢野　快
「納税は　明るい未来を創る　架け橋だ」	木太中学校　能祖　美希
「消費税　ぼくらも果たす　納税義務」	紫雲中学校　和泉　拓希

入選

「税金で　みんなが日本を　つくってる」	勝賀中学校　漆原　ゆう
「税金で　国と社会の活性化」	屋島中学校　杉本　波人
「この街の　笑顔をつくる　みんなの税」	玉藻中学校　田中　暖彩
「税金は　命やくらし　ささえてる」	直島中学校　菊地　未琴
「支えてね　私の未来　納税で」	龍雲中学校　原田　茉莉乃
「日本の未来を　築こう　納税で」	香東中学校　小橋　海羽

高松間税会歴史（讃岐阿波）歴史研修会

令和５年１月２７日（金)、高松市番町一丁目の香川県社会福祉総合センター（かがわ健康福祉機構）１階コミュニティーホールにおいて、高松間税会の会員増強等を目的として香川県間税会連合会主催の研修会を開催致しました。

当日は、高松間税会会員、県下間税会会員及び間税会会員以外の方も多数参加していただき、最初に、村上会長あいさつ、研修１として、高松税務署長多田建司氏からの「最近の税情報」の講演、研修２として作家三日木人氏による「われは鬼なり十河一存伝」と題しての講演をいただきました。

三日木氏は、戦国時代における讃岐阿波の活躍を楽しく愉快に解説しながら「三好長慶ＮＨＫ大河ドラマ誘致」に向けての意気込みも示され、聴衆者からの活発な質問も多数出るなど盛大に実施されました。

三日木　人（みかぎじん）

1950 年、徳島県三好市生まれの歴史作家。
第 22 回歴史浪漫文学賞受賞。
大学卒業後、東京にてコピーライターとなり、毎日新聞広告賞を受賞後、編集制作会社を 30 年余にわたって経営。
一時、父親の看病のため帰郷し、セーラー広告に勤務していた。
処女作『ヒノイチ！真田幸村忍群伝』発表後、『北斎夢枕草紙』などの話題作をたて続けに上梓した。
特に近年では、三好市ゆかりの武将三好長慶シリーズ『新・三好長慶伝ー龍は天道をゆく』『三好長慶の遺命ー篠原長房士魂録』『われは鬼なり―十河一存伝』の三好三部作の著者として知られ、これら著作は、「三好長慶ＮＨＫ大河ドラマ誘致推進協議会（徳島・関西)」「徳島県人会近畿連合会」「近畿三好ふるさと会連合会」「三好長慶会」をはじめとする三好長慶顕彰諸団体（通称:三好ネットワーク／11 団体加入）などの推奨本として刊行されている。

■主な著作

・『ヒノイチ！真田幸村忍群伝』2016 年 2 月、諷詠社 ISBN978-4-434-21650-3
・『北斎夢枕草紙ー娘お栄との最晩年』2017 年 10 月、本の泉社 ISBN978-4-7807-1651-1
・『新・三好長慶伝ー龍は天道をゆく』2019 年 10 月、幻冬舎 ISBN978-4-344-92436-9
・『体験的「定年作家」のススメ』2021 年 7 月、つむぎ書房 ISBN978-4-910205-72-4
・『三好長慶の遺命ー篠原長房士魂録』2021 年 10 月、郁朋社 ISBN978-4-87302-744-9
・『われは鬼なりー十河一存伝』（第 22 回歴史浪漫文学賞受賞作）2022 年 8 月、郁朋社 ISBN978-4-87302-769-2

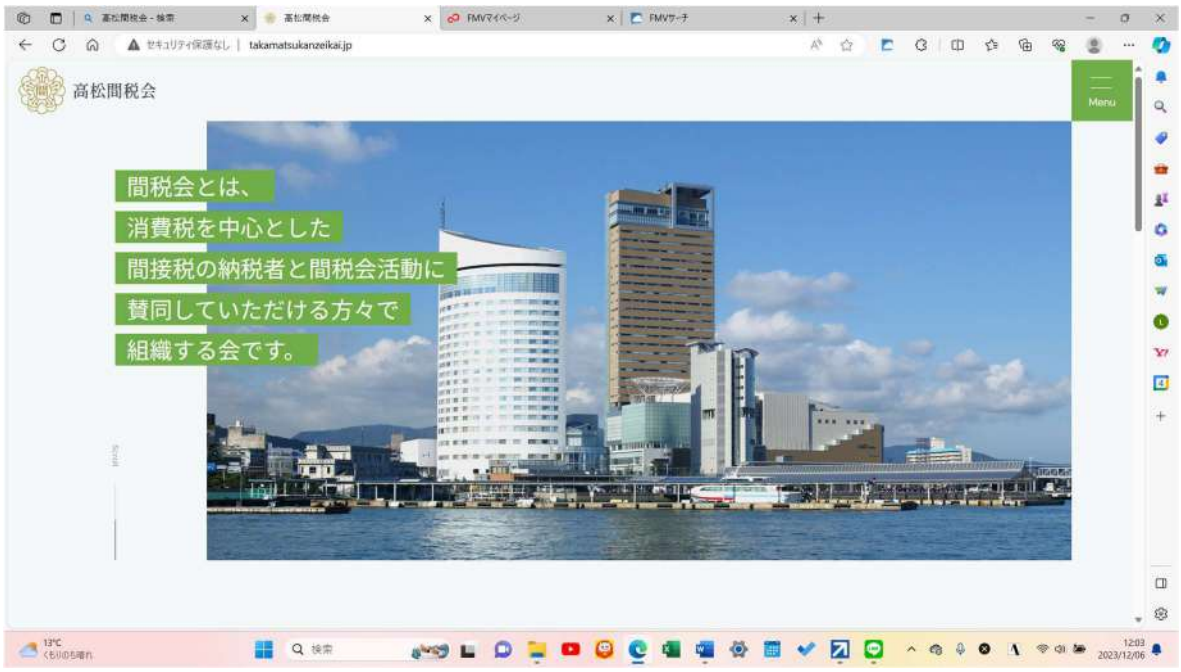
高松間税会ホームページの運用開始

令和５年３月から、高松間税会のホームページを掲載しました。

始めたばかりですが、これから様々な情報を掲載したいと考えております。

消費税等の情報ばかりでなく、会員様相互の親睦を深めるホームページにしたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

（「高松間税会」で検索してください。）



明日の暮らしをサポートする―。
久米加株式会社
http://www.kumeka.jp/
サービスステーション
LPG
健康体操教室
コインパーキング
損害・生命保険
車検・点検
レンタカー

ポリッと噛んだら、讃岐の味がした。
瓦せんべい
宗家くつわ堂
〒760-0024
香川県高松市兵庫町４－３
ＴＥＬ（０８７）８５１－９２８０
ＦＡＸ（０８７）８５１－９２８２
URL https://www.kutsuwado.co.jp

百十四銀行
高松市亀井町５番地の１
TEL 087-831-0114(代)
https://www.114bank.co.jp/
BARBAPAPA ©2024 A.T.&T.T.

営業品目
・グラビア製版
・デジタル印刷
・フレキソ印刷
・フレキソ製版
・パッケージングサービス
ナベプロセス株式会社
本社／〒760-0080 高松市木太町２４７７－１
大阪支社／東京支社／岡山／静岡／福岡

ねじの製造と販売
地域未来牽引企業
DX認定
サンコー株式会社
本社／高松市朝日新町20番4号
TEL：087-821-0035
（国内：16拠点、海外：5拠点）

Think regional
act regional
地域を「共想」し、地域を「共創」する。
SAYLOR ADVERTISING, INC.
セーラー広告株式会社
https://www.saylor.co.jp/
高松本社／香川県高松市扇町二丁目7番20号 TEL:(087)823-1155(代表)
ネットワーク／高松・松山・岡山・徳島・広島・倉敷・丸亀・新居浜・東京

貴社のデジタルマーケティングの
伴走パートナー

愛とテクノロジー。

AD-SAIL

www.ad-sail.jp

〒761-0032 香川県高松市本町10-26

速い！ 確実！

物件探しは、
インターネットで！

まずは、
https://www.tomita-house.jp
にアクセス！

株式会社 富田住宅センター

〒760-0077 高松市上福岡町2019番地3
Phone (087) 831-1717 FAX (087) 835-5664

株式会社 小竹組 〒760-0066 香川県高松市福岡町4丁目28番30号
TEL:087-851-9096 FAX:087-822-6975 www.kotakegumi.com

DAIICHI
DAIICHI ELECTRIC INDUSTRY CO.,LTD.

豊かな経験、確かな技術。

大一電気工業株式会社

取締役社長 長瀬 裕亮

本社／〒760-0067 高松市松福町2丁目4-6
TEL087-851-1178(代) FAX087-851-3621
支店／愛媛 営業所／徳島・北島 建設所／綾川

40歳からのメガネ選び、ぜひご相談ください

メガネのタナカヤ

高松市南新町3－1 TEL：087（834）3734
営業時間 10：00～18：30

TAKEDA
DENTAL OFFICE

武田歯科医院

院 長 武田 聡史
副院長 武田 一憲

〒760-0019 高松市サンポート2番1号 シンボルタワー9F
TEL：087-822-0972 FAX：087-822-8022
e-mail：info@sunport-takeda.com http://www.sunport-takeda.com

最新の補聴器で新たな聞こえの
世界をご体験ください。
signia
補聴器は専門店で
おかげさまで補聴器ひとすじ90年
補聴器センター辻
TSUJI HEARING AID CENTRE
補聴器
耳
信頼と安心
フリーダイアル
0120-33-4591
高松店
〒760-0043 高松市今新町4-10
TEL:087-813-1771
高松店 屋島店 太田店 丸亀店 観音寺店
www.tsuji-net.co.jp
補聴器センター辻
検索

宝石・時計・メガネ
香
(株)香川時計商会
ジュエリーカガワ
高松市多賀町3丁目4-1
●日曜、祝日営業●月曜定休日
TEL (087)831-8000
FAX (087)831-8003

心が通う、あたたかな生活を・・・
社会福祉法人 光寿会
特別養護老人ホーム あかね
介護老人福祉施設/短期入所生活介護
特別養護老人ホームあかね
居宅介護支援事業
あかねケアプランセンター
通所介護
デイサービスセンターあかね
定期巡回・随時対応型訪問介護看護
あかね在宅ケアステーション
社会福祉法人 光寿会
〒760-0003 香川県高松市西町4-1 Tel. 087-834-1165 Fax. 087-834-1650
ホームページ http://www.sw-akane.jp/

昨日より、
より良いアシタへ。
think
tomorrow
www.amron.co.jp
AMRON
株式会社アムロン
高松市末広町7-21 Tel.087-851-1551

高松間税会からのお知らせ

お知り合いの方で入会される方をご紹介ください。

入会申込書 ： 切り取り、このまま fax してください。

高松間税会会員入会申込書

（fax 087-816-2506）

令和　　年　　月　　日

高松間税会　御中

〒　　-

住所又は所在地

電話　　-　　-

名称・屋号

氏名・代表者名

貴会の趣旨に賛同し入会します。

紹介者氏名

高松間税会　高松市中央町 1-26　2 階北　TEL087-831-2774　fax087-816-2506

高松間税会　　FAX　087-816-2506